

# 北海道 国際理解教育研究協議会



# 会報 第70号

会長 後藤 宏 事務局長 白石 邦彦

## 異なるものを認め、共通なものを見つける

北海道国際理解教育研究協議会

会長 後藤 宏

(札幌市立二条小学校長)

昨年1月の理事会で、もう1年引き続き会長を努めることになりました。今年も北海道の国際理解教育の充実・発展のために、微力ではありますが全力で取り組みます。会員の皆様のご理解と協力をよろしくお願いいたします。

さて、新しい義務教育の在り方を求めて、学習指導要領が改訂されました。「生きる力」を継続しながら、21世紀をたくましく生きる児童・生徒を育成するという学校教育の新たな方向性が定まりました。これからの子供たちが生きる未来を、知識基盤社会化やグローバル化が一層進展する社会と位置付けています。具体的には、「新しい知識や情報・技術が政治・経済・文化を始め社会のあらゆる領域での活動の基盤として飛躍的に重要性を増す社会」と定義しています。

こうした社会にあっては、ますます国際理解教育の重要性や必要性が大きなものとなります。たくましく生きる力を育てることは、国際理解教育の原点でもあります。

国際理解教育の視点の一つは、「自立と共生」であり、常に「自分」と「他者」という2つの視点からものごとを考えることが大事になります。一方的・固定的な見方や考え方は、独りよがりの内容となり、私たちが生きていく21世紀社会では通用しないものとなります。

自分が成長することと同時に、他者も成長することが原則です。それぞれの成長過程の中で問題が発生し、その解決の過程で共に人として生活する上でのより賢い問題解決をすることで、社会の中でたくましく成長し生きていくことができるのです。人は他者とかかわることなしにこの地球の上では生活することはできないのです。

もう一つの視点は、「異なること」を受け入れとともに、その中から「共通なもの」を見つけ出す、求同受異だと考えています。異なることをまず認め、どこがどう違っているのかを考えることから、その違いの中に潜む共通点を“豊かな人間性を育む”という観点から見つけ出すことが国際理解教育の学習では重要になると考えています。

これからの国際理解教育の授業は、しっかりとした問題解決の授業であることやこれまでの学習の成果を活用した探求型の授業となるよう努力し工夫しなければなりません。また、新学習指導要領には新たな教育活動として、外国語活動が正式に位置付けられ、第5・6学年の外国語活動は各学校の裁量により授業時数を定めて移行措置の中で実施可能となりました。私たちは、これまでの研究成果を生かして学びの質を高める授業を展開していきたいものです。

そのためにも、本会では、

授業を大切に研究を深めること、

全道の組織体制を強化すること、

全海研や全道各地区との連携をより強固にすること

の3点を大切にしていきたいものです。10月10日の空知大会で、全道の会員の皆様にお会いできることを楽しみにしています。

### 【目次】

巻頭言	1
H20 活動方針	2
H20 研究推進	3
H20 事務局名簿	6
H20 役員名簿	8
全道(空知)大会	9

# 平成 2 0 年度活動方針

北海道国際理解研究協議会

## 1. 基本方針

21世紀を生きる北海道の子供たちに、国際社会に貢献できる日本人としての資質を育成する国際理解教育の在り方を探る。

- ・学校教育における国際理解教育の在り方を、主に授業を通して深める。
- ・新しい教育改革の流れの中で、国際理解教育の果たすべき役割を探る。
- ・各地区との交流を深め研究交流を推進し、その成果を各地区の国際理解教育に生かす。

## 2. 事業内容（教育研究団体として北海道の教育に貢献する）

- (1) 全道大会を開催し、研究成果を交流する。
- (2) 研究成果の交流のため、「研究集録」や「研究紀要」を発行する。
- (3) 「会報」を発行し、研究の成果や情報を交流する。
- (4) 地区との連携を密にし、組織を強化し、研究内容を深化すると共に各地区の研究推進に協力する。
- (5) 派遣教員と帰国教員に対し、研修会を開催し、それぞれ支援する。
- (6) 国際理解教育に必要な各種資料を収集し、インターネットでの情報提供や交流を行う。

## 3. 20年度の重点

- (1) 第29回北海道国際理解教育研究大会 空知大会の成功を図る。
  - ・教育研究団体として会員の資質向上と研究の深化を図る。
  - ・北海道の国際理解教育の向上に努める。
- (2) 各地区に密着した各地区の研究の深化と交流を図る。
  - ・研究主題を共通の窓口としながら、各地区の主体性を発揮した研究を推進する。
  - ・各地区や時代の要請を生かした研究を進め、会員の意識の向上を図る。
  - ・帰国教員の貴重な体験を各地区の教育に生かす。
- (3) 総合的な学習の時間における国際理解教育の在り方を探る
  - ・総合的な学習の時間における国際理解教育の在り方を積極的に実践し、各地区に広げる。
- (4) 小学校英語活動についての取組を進める。
  - ・小学校英語活動の在り方を各地区で研究や研修をもとに実践を積み、研究大会などで交流を深め、よりよい英語活動の進め方を探る。

# 平成20年度・研究推進について

080521 研究部

## 1. 基本方針

児童・生徒が「自分の生き方」に誇りをもち、自分の未来と地球の未来に対して責任を担うことができる生き方を創造する場としての国際理解教育の在り方を明らかにしていく

第8次研究の成果（石狩，苫小牧，北見大会）

『自ら地球にひらき，未来を切り拓く児童・生徒の育成』

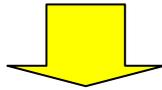
国際理解教育は、「地球市民」としての生きかたを求め、子供たち一人一人の生きる力を育む場である。また、自己を確立させる学びの場である。

「自己を確立させる学びの場として国際理解教育の確立」

・「地球を教える」から「地球とともに」歩む学びの確立

小学校における「英語活動」について

・国際理解教育の手立てとして有効であることが確かめられた。



## 2. 20年度の研究推進 【 9次研究の1年目 】

第9次研究主題

『自分と地球をつなぎ，未来を切り拓く児童・生徒の育成』

第9次研究への視点

**未来へ歩む学習の創造**

- ・かかわりの広がり（かかわるからつながるへ）（人と人とのネットワーク化）
- ・自己の確立と行動（自らの国の歴史・文化に根ざす）（社会の一員として行動していく）

## 3. 20年度の研究の重点

今年度は、9次研究の1年目に当たる。8次研究と基本的な研究の方向性は変わらないが「自ら地球にひらく」から一歩前に進み、自らをひらくだけではなく「自分と地球をつなぐ」「自分の身近なことと地球をつなぐこと」によりグローバルな意識をもった自己確立するとともに自分の未来をどう生きていくか、その拓いていく過程を研究する。

そこで、今年度は8次研究の成果をもとに「仲間と共に行動する」「人や事象とつながり」をキーワードにしながら「自分」「教室」「地域」「地球」とをどう結びつけ、行動に表していくかを研究し、9次研究の初年度として課題を明らかにしていく。

(1) 第9次研究のスタート

「子供が、『自分』そして『地域』と地球のつながりを実感しながら、共に問題解決に向けて解決に向けて行動していく中で、未来をしっかりと見つめながら地球的視野を育みながら自己を確立していく過程」を探る。

特に研究の視点とのかかわりから、次のことに重点を置きながら研究を進めていく。

**視点1**

**子供と地球をつなぐ教材づくり**

「自分」そして「地域」と地球とのつながりを実感させる授業づくり

- ・人とのつながりや事象とのつながりを実感させるための切り込み口をどう形成するか。
- ・人とのつながりから、地球の未来に対してどう行動していくか。

国際交流や国際協力などを通じた教材づくりの充実

- ・JICAやNGO等とかかわりながら教材化を図り、どう行動化に結びつけるか。より一層の充実化を図る。

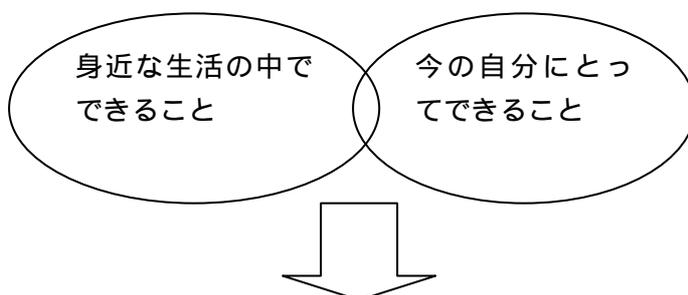
**視点2**

**地球的視野をもち、共に問題解決していく  
学習活動の構築**

教室の仲間だけでなく地域の人々そして、地球の人々とかかわりあう場を積極的に作り出すとともに、子供が他者と対話しながら、行動にむけてあらたなかかわりを作り出していく学習活動の構築

- ・発達段階における「行動化」を具体的にしていく。

札幌国際理解教育研究会における「行動化」の考え方



『身近な生活の中で、今の自分にできることは何かを考え、実践していく子供』  
例えば...

- もっと～を知りたい。情報を得るために... (情報収集という行動)
- こんなときに、こんなことができるように... (技能修得という行動)
- こんなことを伝えたい。そのために... (提案という行動)
- こんな活動があるんだって。わたしも... (参加という行動)

**今年度、発達段階に合わせた具体化を図った実践を積んでいく予定である。**

#### 4. 小学校英語活動について

平成23年度から小学5・6年生に年間35時間で英語活動が導入されることが決まったが、本会において7次研究の時から取り組まれ、国際理解教育の手立てとして有効であることが確かめられた。また、そのためには、英語を異文化ととらえ、「担任の教師が教えるなど」「音声を大切する」など基本的な取り組みも確認された。

新指導要領実施に伴って「小学校英語活動」がすべての学校で取り組まれることになる。その中で、カリキュラムをどう組んでいくかという課題はもちろんあるが、「小学校英語活動」を通してどんな子供を育てていくか、ビジョンをもって取り組まなければならないと考える。もうすでに「めざす子供像」や「授業像」をしっかりと定めてカリキュラムを編成している地区もあると思われるが、「国際理解教育」の中に「英語活動」をどのように位置づけて取り組んでいったらいいのか、手探り状態であるというところが多いのではないかと考えている。

そこで、小学校英語活動の完全実施に向けて、各地区においてしっかり準備しておかなければならない。

#### 5. 研究日程

6月	・ 課題別分科会発表者依頼（5月） 決定	
7月	・ 夏の学習会・研究担当者会議 （空知地区） 月 日（ ） 内容：大会に向けての授業作り	・ 大会に向けての準備
8月	・ 全国大会 ・ 研究部会 ・ 事務局会	・ 大会に向けての準備
9月	・ 研究部会	・ 大会に向けての準備
10月	・ 全道大会（空知地区 岩見沢市） 10月10日（金）11日（土） ・ 研究担当者会議	・ 全道の研究交流
11月	・ 研究部会（今年度の研究のまとめ）	
12月	・ 事務局会	・ 20年度研究の方向性について
1月	・ 冬の学習会（研究のまとめ、帰国報告会、派遣者研修会）	

岩見沢市の石塚事務局長との連絡を密にとり、全道大会が成功するように最大限努力します。

現在、研究部考えている動きについて

今年度の大会の課題別分科会も昨年度と同じ3つの課題で構成する。

- 第1分科会 『教室を地球にひらく国際理解教育の計画と実践』
- 第2分科会 『国際交流や国際協力を通じた国際理解教育の実践』
- 第3分科会 『外国語活動を通じたコミュニケーション能力を育む国際理解教育の実践』

## 北海道国際理解教育研究協議会事務局

役職名	氏名	学校名	職名	電話番号	FAX番号
会長	後藤 宏	札幌市立二条小学校	校長	011-261-6596	011-261-5762
副会長	山田 明子	札幌市立札幌中学校	校長	011-781-2221	011-783-8062
事務局長	白石 邦彦	札幌市立清田小学校	校長	011-881-2852	011-881-6596
次長	石塚 信彦	美唄市立南美唄中学校	校長	0126-63-2570	0126-63-2571
次長	継田 昌博	札幌市立拓北小学校	校長	011-772-7035	011-772-5846
次長	中村 淳	札幌市立藤野小学校	教頭	011-591-4110	011-591-4909
次長	齋藤 吉文	札幌市立しらかば台小学校	教頭	011-852-4090	011-852-2379
次長	古里 和雄	札幌市立星置東小学校	教頭	011-694-7580	011-694-0651
次長	森 雅彦	札幌市立簾舞小学校	教頭	011-596-2852	011-596-5795
次長	広瀬 保志	札幌市立藻岩小学校	教頭	011-571-6011	011-571-3831
次長	川崎 真	札幌市立本通小学校	教頭	011-861-8196	011-861-8197
次長	五十嵐直幸	札幌市立簾舞中学校	教頭	011-596-2320	011-596-2321
次長	綱島 友也	札幌市立豊滝小学校	教頭	011-596-2654	011-596-5749
次長	菅井留美子	札幌市立もみじ台西小学校	教頭	011-898-0261	011-898-6074
次長	藤原 和宏	札幌市立東白石小学校	教頭	011-864-0480	011-864-5723
次長	類家 斉	札幌市立新発寒小学校	教頭	011-662-7820	011-661-9546
次長	小島 雅人	恵庭市立柏小学校	教頭	0123-32-3579	0123-32-5504
次長	佐野 聡恵	岩見沢市立北真小学校	教諭	0126-22-5383	0126-22-9753
次長	橋本 直樹	岩内町立岩内第一中学校	教頭	0135-62-0333	0135-62-0394
次長	坂元 修	苫小牧市立緑陵中学校	教頭	0144-61-2727	0144-61-2728
次長	真鍋 豪	旭川市立愛宕東小学校	教頭	0166-32-2311	0166-32-2292
次長	笹木 卓三	帯広市立帯広第七中学校	校長	0155-64-5140	0155-64-5140
次長	櫻田 弘道	佐呂間町立若佐小学校	教頭	01587-2-8108	01587-2-8108
次長	大森 伸	釧路市立景雲中学校	教頭	0154-23-6191	0154-23-6192
次長	石山 史	函館市立弥生小学校	教諭	0138-23-5285	0138-23-5286
庶務部長	箭内 浩之	札幌市立真駒内曙小学校	教諭	011-581-5291	011-581-6984
副部長	塩田 英樹	札幌市立真駒内小学校	教諭	011-581-1608	011-581-6924
部員	高木 千晴	札幌市立豊平小学校	教諭	011-811-9588	011-811-1218
部員	加藤 康徳	長沼町立北長沼小学校	教諭	0123-89-2122	0123-89-2132
会計部長	福田 栄喜	札幌市立東山小学校	教諭	011-831-6530	011-831-4803
副部長	早川 崇律	札幌市立もみじ台小学校	教諭	011-897-2650	011-897-5242
部員	霧 礼香	札幌市立拓北小学校	教諭	011-772-7035	011-772-5846
広報部長	末原 久史	札幌市立北光小学校	教諭	011-721-0377	011-742-7146
副部長	白川 典洋	札幌市立もみじ台小学校	教諭	011-897-2650	011-897-5242
部員	島野 博光	札幌市立清田小学校	教諭	011-881-2852	011-881-6596
部員	清水 香	札幌市立共栄小学校	教諭	011-891-4602	011-891-0493
組織部長	廣島 直	札幌市立月寒小学校	教諭	011-851-9348	011-851-2358
副部長	中池 徳幸	札幌市立南月寒小学校	教諭	011-853-9314	011-853-1378
部員	根岸 良久	札幌市立円山小学校	教諭	011-631-3437	011-615-6593
部員	山本 和浩	釧路市立青葉小学校	教諭	0154-23-2546	0154-23-2547
研究部長	石原 和人	札幌市立元町小学校	教諭	011-781-8111	011-783-8101
副部長	島田 裕文	札幌市立白石小学校	教諭	011-861-9265	011-861-2309
副部長	西山 昇	札幌市立石山中学校	教諭	011-591-8853	011-591-7418
副部長	岩村 鋭介	札幌市立藻岩南小学校	教諭	011-572-2101	011-572-4049
部員	菅野 英人	札幌市立円山小学校	教諭	011-631-3437	011-615-6593
部員	額田 さやか	札幌市立中央小学校	教諭	011-261-6568	011-261-5723
部員	安孫子 和典	札幌市立定山溪中学校	教諭	011-598-2460	011-598-4576
部員	武田 輝子	札幌市立平岡中学校	教諭	011-883-3761	011-883-9437
部員	貞広 康子	札幌北星女子中学校	教諭	011-561-7153	011-561-7627
部員	高橋 慎治	苫小牧市立苫小牧西小学校	教頭	0144-72-6441	0144-72-6442
部員	中間 靖之	比布町立比布中学校	教諭	0166-85-2145	0166-85-2149
部員	河井 義徳	幕別町立白人小学校	教諭	0155-56-2004	0155-56-2155
部員	小川 一法	釧路市立美原小学校	教諭	0154-36-2155	0154-36-2156
部員	佐藤 文昭	北見市立上常呂小学校	教諭	0157-38-2234	0157-38-2181
部員	堀 幸美	千歳市立末広小学校	教諭	0123-23-4127	0123-23-4128
部員	小泉 寧	岩見沢市立清園中学校	教諭	0126-22-4859	0126-22-4950
部員	吉田 貴	余市町立大川小学校	教諭	0135-22-3887	0135-22-7149
部員		函館市立	教諭		

役職名	地区名	氏名	所属校	職名
会長	札幌	後藤 宏	札幌市立二条小学校	校長
副会長	網走	吉野 経夫	北見市立常呂小学校	校長
副会長	十勝	舟越 洋二	鹿追町立鹿追小学校	校長
副会長	後志	徳光 茂	蘭越町立蘭越小学校	校長
副会長	胆振	澤田 光男	室蘭市立海陽小学校	校長
副会長	檜山	能代 仁	せたな町立久遠小学校	教頭
副会長	札幌	山田 明子	札幌市立札幌中学校	校長
監査	石狩	中村 一治	江別市立上江別小学校	校長
監査	上川旭川	田山 裕	旭川市立 近文第一小学校	校長
理事	宗谷	堀 光明	利尻富士町鴛泊中学校	校長
理事	留萌	中村 仁昭	天塩町立天塩中学校	校長
理事	根室	飯田 輝雄	標津町立標津中学校	教頭
理事	空知	大津 外志男	岩見沢市立光陵中学校	校長
理事	小樽	加賀 政治	小樽市立緑小学校	校長
理事	釧路	村瀬 正貢	釧路市立湖畔小学校	校長
理事	日高	岡内 猛	えりも町立 えりも小学校	校長
理事	渡島	池田 克己	八雲町立大関小学校	教頭
理事	函館	本間 秀昭	函館市立的場中学校	校長

## 平成20年度北海道国際理解研究協議会 各地区 役員名簿

地区名	役職名		所属校	職名	電話番号	FAX番号
札幌	会 長	山田 明子	札幌市立札幌中学校	校長	011-781-2221	011-783-8062
	事務局長	継田 昌博	札幌市立拓北小学校	校長	011-772-7035	011-772-5846
石狩	会 長	中村 一治	江別市立上江別小学校	校長	011-380-1122	011-380-1123
	事務局長	佐藤 秀人	江別市立文京台小学校	教諭	011-386-7700	011-386-7710
後志	会 長	徳光 茂	蘭越町立蘭越小学校	校長	0136-57-5134	0136-57-5916
	事務局長	橋本 直樹	岩内町立岩内第一中学校	教頭	0135-62-0333	0135-62-0394
小樽	会 長	加賀 政治	小樽市立緑小学校	校長	0134-23-9335	0134-23-9336
	事務局長	大磯 俊一	小樽市立若竹小学校	教諭	0134-25-3371	0134-25-3372
函館	会 長	本間 秀昭	函館市立の場中学校	校長	0138-52-5108	0138-52-5109
	事務局長	石山 史	函館市立弥生小学校	教諭	0138-23-5285	0138-23-5286
留萌	会 長	中村 仁昭	天塩町立天塩中学校	校長	01632-2-1522	01632-2-3925
	事務局長	矢藤 典彦	初山別村立有明小学校	教頭	0164-68-1207	0164-68-1207
檜山	会 長	能代 仁	セ夕十町立久遠小学校	教頭	01398-4-5018	01398-4-2022
	事務局長	久慈 学	乙部町立乙部小学校	教諭	0139-62-2021	0139-62-2930
渡島	会 長	池田 克己	八雲町立大関小学校	教頭	0137-62-3663	0137-62-4496
	事務局長	五十嵐義幸	教大附属函館小学校	教諭	0138-46-2235	0138-47-7376
空知	会 長	大津外志男	岩見沢市立光陵中学校	校長	0126-22-0037	0126-22-3372
	事務局長	佐野 聡恵	岩見沢市立北真小学校	教諭	0126-22-6383	0126-22-9754
胆振	会 長	澤田 光男	室蘭市立海陽小学校	校長	0143-42-4700	0143-42-4701
	事務局長	坂元 修	苫小牧市立緑陵中学校	教頭	0144-61-2727	0144-61-2728
日高	会 長	岡内 猛	えりも町立えりも小学校	校長	01466-2-2355	01466-2-3407
	事務局長	谷内田弘樹	平取町立貫気別小学校	教諭	01457-5-5245	01457-5-5263
十勝	会 長	舟越 洋二	鹿追町立鹿追小学校	校長	0156-66-2139	0156-69-7111
	事務局長	山川 修	上士幌町立上音更小学校	教頭	0156-42-3860	0156-42-3860
釧路	会 長	村瀬 正貢	釧路市立湖畔小学校	校長	0154-46-1151	0154-46-1152
	事務局長	大森 伸	釧路市立景雲中学校	教頭	0154-23-6191	0154-23-6192
根室	会 長	飯田 輝雄	標津町立標津中学校	教頭	0153-82-2083	0153-82-1290
	事務局長	藤原 秋彦	根室市立柏陵中学校	教諭	0153-24-3265	0153-24-3266
網走	会 長	吉野 経夫	北見市立常呂小学校	校長	0152-54-2881	0152-54-2801
	事務局長	櫻田 弘道	佐呂間町立若佐小学校	教頭	0158-72-8108	0158-72-8108
宗谷	会 長	堀 光明	利尻富士町立鴛泊中学校	校長	0163-82-1092	0163-82-1244
	事務局長	久保 俊博	稚内市立下勇知小中学校	教頭	0162-73-2315	0162-73-2017
上川	会 長	田山 裕	旭川市立近文第一小学校	校長	0166-57-4441	0166-57-1050
	事務局長	真鍋 豪	旭川市立愛宕東小学校	教頭	0166-32-2311	0166-32-2292